

運動会を終えて

令和6年10月7日(月)

記録の視点 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- ☒健康な心と体 ☒自立心 ☒協同性 ☒道徳性・規範意識の芽生え
- ☐社会生活との関わり ☒思考力の芽生え ☐自然との関わり・生命尊重
- ☒数量や図形、標識や文字などへ関心・感覚 ☒言葉による伝え合い ☒豊かな感性と表現



②もも組1ちゃんは、すみれ組の「ポケダンス」が踊りたかったようです。香里先生に音楽を流してもらえないかお願いしています。



①運動会が終わった次の週。再現遊びが始まることを予想して担任がテラスにリズムの道具を置いておくと、やりたい子たちが集まって、ひまわり組の「爽涼鼓舞」を踊り始めました。



③もも組Yちゃんも「ポケダンス」が始まることに気づいて参加。振りを教わらなくても、楽しく踊ることができていました。運動会に向けた取り組みの中で、他のクラスの様子をしっかりと見ていたからできることですね。



ひまわり組への憧れが強いすみれ組。初めてリレーに混ぜてもらいました。勝ち負けよりも、バトンを持ってリレーができたこと、ひまわり組と一緒に走れたことが楽しくて嬉しくて、「もう一回やりたい!」が止まりませんでした。



すみれ組 縄跳びに挑戦!



①ひまわり組がすみれ組に、縄跳びのお手本を見せてくれました。



③やる気満々で毎日練習中!「1回だけ跳べたけど、ひまわり組さんみたいに速く(連続で)跳べるようになりたい」と現状に満足していない様子です。子どもたちの意欲を大切に、継続して取り組めるように関わっていきたいです。

ひまわり組 ドッジボールに挑戦!

①2人1組でキャッチボールからスタート。「何回できるか数えてみよう!」



②担任が投げるボールから逃げます。



負けてしまいしょんぼり。次はどうやったら勝てるかな?悔しさをバネに、次の対戦に活かしてほしいです。

③2チームに分かれてボールを当て合います。



④本来は外野に出た子も敵にボールを当てれば内野に戻れますが、初めてだったので内野が0になったチームが負けのルールで楽しみました。



もも組

簡単なルールのある遊びを取り入れています。この日は「ぶどうみるくゲーム」に挑戦!自分の帽子の色に合わせて移動する遊びです。担任が寄り添いながらゆったり楽しんでいます。



②「ぽんぽん...」